

大型金属マイクロ構造のためのハイスループット製造技術の確立

事業概要（フェーズ 1）

内容

弊社の独自技術である新方式のHIAM法による超高解像度金属3Dプリンティングの高生産性実現に向けて、金属造形物の「欠陥の抑制」と「大型製品の製造」を本事業で行う。

背景・経緯

従来の積層法による3Dプリンティングでは、大きい金属造形物ほど最終成果物に欠陥が顕在化する。より高品質かつ高生産性を目指すべく、欠陥の発生を抑制し、製品の大型化を可能にする必要がある。

狙い、波及効果

本技術により、高品質な製品開発とA4サイズ以上の実用的部材製造のニーズに応えることで、金属積層造形技術の特性を最大限に活用する。

事業化

HIAM法でしか作製できない金属造形物に対して、水素燃料技術市場やデータセンター用ヒートシンク市場から高い需要が見込まれている。

3D Architech 合同会社

本社所在地	東京都港区南青山二丁目2番15号
設立／資本金	2022年／3,492千円
従業員数	15名（2024年9月現在）
事業内容	次世代3Dプリンタ技術を用いた、水電解用の拡散層部材および、冷却用のヒートシンク部材の開発

